



年に一度だけ、
七夕の時にだけ、
こっそりと輝く能がある。



写真：国東薫

二木屋

能楽・七夕の夕べ

かつてない、どこにもない。

二〇二三年

七月七日(木)・八日(金)・九日(土)

庭いっぱいには蠟燭で天の川をつくり、
それを背景に演じられる舞と謡—
どこにもない能の幽玄が現れます。

曲目：「半葺」金春流(座・SQUARE)
(ハシトミ)

7月7日(木) シテ 辻井 八郎 (重要無形文化財)

8日(金) シテ 井上 貴覚 (重要無形文化財)

9日(土) シテ 高橋 忍 (重要無形文化財)

お食事17時・開演19時 ※開始時間が例年と異なり
ますのでご注意ください

能とご会席 1万6千円 (税サ込)

(1ドリンク付/二木屋華会員様は4名様まで2千円割引
雨の日は天の川のロウソクが消えることもあります。)

7月を迎えると、「天の川」に見立てたロウソクを庭一面に放ち、日に日に数を増やしていきます。

赤い炎が織女で、青い炎は牽牛です。
2つの炎は、七夕へと向かって近づき、
七夕が終わると遠ざかって行きます。
このロウソクの炎のページェント(野外劇)
のクライマックスで行うのが
「七夕のろうそく能」。
二木屋の五節供行事の一つです。

日本国登録有形文化財 会席料理 二木屋
さいたま市中央区大戸4-14-2
TEL048-825-4777 FAX048-831-2452
nikiya.co.jp

お申し込みは
お早めに

048-825-4777 二木屋まで